

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	建築環境工学(4144)		
科目基礎情報							
科目番号	0179		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	建設環境工学科		対象学年	5			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	倉淵隆『初学者の建築講座 建築環境工学』, 市ヶ谷出版社.						
担当教員	森 太郎,馬渡 龍						
到達目標							
建築学では近年、環境問題、省エネ・節電への関心の高まりから、建築内部の居住環境を快適に制御するための領域である建築環境工学分野の動向が注目されている。本科目では、熱・空気・光・音・色など室内環境を快適に維持する為必要となる技術について学ぶ。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達目標 B-2 学習・教育到達目標 C-1							
教育方法等							
概要	建築学では近年、環境問題、省エネ・節電への関心の高まりから、建築内部の居住環境を快適に制御するための領域である建築環境工学分野の動向が注目されている。本科目では、熱・空気・光・音・色など室内環境を快適に維持する為必要となる技術について学ぶ。						
授業の進め方・方法	授業では熱、空気、光、音、色に関する授業を行ったうえで、演習問題を通じ理解を深めていく。内容に応じ、実例や測定機器を用いて理解を深めていく。						
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時は教科書を必ず準備し、ノートをとること ・教科書の図表と記述の内容を関連付けて学修すること ・試験は教科書の内容に加え、授業にて解説した内容が含まれるので授業をしっかり聴講すること 						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	概論				
		2週	概論				
		3週	熱環境				
		4週	熱環境				
		5週	湿気環境				
		6週	湿気環境				
		7週	温熱環境 空気環境				
		8週	温熱環境 空気環境				
	2ndQ	9週	日照・日射環境				
		10週	日照・日射環境				
		11週	光環境 色彩計画				
		12週	光環境 色彩計画				
		13週	音環境 都市・地球環境				
		14週	音環境 都市・地球環境				
		15週	到達度試験				
		16週	答案返却とまとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	0	50
専門的能力	50	0	0	0	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0